

## 一時的な日本脳炎ワクチンの不足について

日本脳炎ワクチンの一部に製造上の問題が生じ、製造が一時的停止となった影響で、全国的な出荷量の調整が行われ、令和3年度は一時的にワクチンの不足が見込まれます。

なお、現在、製造は再開されており、流通している製品については、すべて所定の規格を満たしています。

令和3年度は、ワクチンの供給が安定するまでの間、第1期初回1回目・2回目対象の方および定期接種として受けられる年齢の上限が近づいている方の接種を優先します。

令和4年度はワクチンが増産され、供給量が増加する見込みです。定期接種の上限年齢まで猶予のある方は、令和4年度に接種を受けることをご検討くださいますようお願い、ご協力をお願いいたします。

※定期接種の上限年齢等は、保健事業日程表およびホームページでご確認ください。

## 骨の健康チェック

**日** 5月7日(金) 13時30分、14時、14時30分、15時、15時30分から各15分間

**定** 各10人 (申込順)

**場** 鷺宮保健センター

**内** 超音波法による骨密度測定、栄養の話

**対** 20歳以上の市内在住者

※骨粗しょう症と診断されている方・治療中の方は、ご遠慮ください。

※かかとでの測定のため、着脱しやすい靴下等でお越しください。

**申込開始** 4月12日(月) 9時

**申込方法・問合せ** 直接または電話で鷺宮保健センターへ

## 高齢者肺炎球菌予防接種のご案内

令和3年度も、これまで一度も肺炎球菌ワクチン(23価)を接種したことがない方を対象に、高齢者肺炎球菌【定期】予防接種を実施します。定期接種の対象となる方には、4月上旬に個別通知で案内します。

また、市では独自に高齢者肺炎球菌【任意】予防接種の費用助成を行っています。詳しくは、広報くき3月号と併せて配布した保健事業日程表または市ホームページでご確認ください。ご不明な点は、お住まいの地区の保健センターにお問い合わせください。

※高齢者肺炎球菌ワクチンは、昨年度から出荷調整が行われているため、接種までに時間がかかる可能性があります。接種を希望される場合には、事前に委託医療機関に予約が必要です。

## 令和3年度人間ドック・脳ドック検診費用助成のお知らせ

年度中1回に限り、人間ドック等の検診費用の一部を助成します。受診する医療機関および受診方法により、申請方法が変わりますのでご注意ください。

### ◆助成対象

- ・国民健康保険の被保険者で、納期到来分の保険税を完納している世帯の方
- ・後期高齢者医療制度の被保険者で、納期到来分の保険料を完納している方

### ◆申請の方法等

	委託・指定医療機関	受診費用/申請方法
①委託医療機関で人間ドックを受診するとき	あらい胃腸科皮フ科クリニック/新井病院/久喜メディカルクリニック/斎藤医院/新久喜総合病院/相沢内科医院/岸田医院/東鷺宮病院	自己負担1万円で市が委託する検診項目を受診できます。受診票を交付しますので、受診前に被保険者証を持参の上、申請してください。
②指定医療機関で人間ドック・脳ドックを受診するとき	人間ドック・脳ドック 済生会栗橋病院 人間ドック 北本共済医院人間ドック健診センター(北本市)/藤間病院総合健診システム(熊谷市)	2万8,000円 ※検診費用を上限とします。利用券を交付しますので、医療機関予約後、被保険者証を持参の上、申請してください。

③ ①②以外の受診方法で人間ドック・脳ドックを受診する場合

医療機関で受診し、検診費用の全額を支払った後、市に申請することにより、助成額を口座に振り込みます。助成額2万8,000円 ※検診費用を上限とします。

**問** 国民健康保険課国保管理係(内線3442)/各総合支所市民係(総合窓口) (☎内線122/☎内線215/☎内線127)